

韓国語でやりとりされるビジネスメールは、一言で言うと「簡潔」。題名も本文も、要件のみを伝える形で書かれていることが多いのが特徴です。特に決まった形式はありませんが、＜挨拶→本文→結びの言葉＋署名＞という流れが一般的。以下は基本的なメールの文例です。

演習 ※スピーチコンテストの原稿が完成した人は下記の1に従って下さい。

1. Wordで下記と同じように作成してみましょう。

→保存ファイル名【出席番号 名前 メール】

<p>제목: 10 월 1 일 미팅건</p>	<p>件名:10月1日 打ち合わせの件</p>
<p>주식회사샛포로 동상업무역</p>	<p>株式会社札幌東商業貿易</p>
<p>○○○○ 님</p>	<p>○○○○様</p>
<p>안녕하세요.</p>	<p>お世話になります。</p>
<p>국제경제과상사 □□□□ 입니다.</p>	<p>国際経済科商事の□□□□です。</p>
<p>빠른 회신 감사합니다.</p>	<p>早速のお返事ありがとうございました。</p>
<p>미팅 관련하여 자료 첨부합니다.</p>	<p>打ち合わせに関する資料を添付いたします。</p>
<p>그럼 10 월 1 일 15 시에 찾아뵙겠습니다.</p>	<p>それでは 10月1日 15時にお伺いいたします。</p>
<p>감사합니다.</p>	<p>よろしく申し上げます。</p>
<p>-----</p>	<p>-----</p>
<p>국제경제과상사</p>	<p>国際経済科商事</p>
<p>No. □□□□</p>	<p>No. □□□□</p>
<p>TEL 011-891-2311/FAX 011-891-2390</p>	<p>TEL 011-891-2311/FAX 011-891-2390</p>

自分の名前

出席番号 自分の名前

書き出し・挨拶文*****

メールありがとうございました。	메일 잘 받았습니다.
~の件でご連絡いたしました。	~건으로 연락 드립니다.
初めてご挨拶いたします。	처음으로 인사 드립니다.
ご無沙汰しております。	오랜만에 연락 드립니다.
お元気ですか？	잘 지내시는지요?
お疲れ様です。	수고가 많으십니다.

本文（感謝・謝罪）*****

早速のご返信ありがとうございました。	빠른 회신 감사합니다.
ご連絡いただき、ありがとうございました。	연락 주셔서 감사합니다.
送っていただいた資料、確かに受け取りました。	보내주신 자료 잘 받았습니다.
ご連絡が遅くなり、申し訳ございません。	연락을 늦게 드려서 죄송합니다.
メールを誤って送信してしまいました。	메일을 잘 못 보냈습니다.

本文（依頼・アポイントメント）*****

~して下さい。	~해주시기 바랍니다.
~していただけますか？	~해주시겠습니까?
~していただけると幸いです。	~해주시면 감사하겠습니다.
ご都合のよい時間を教えて下さい。	편하신 시간 알려주십시오.
時間の変更は可能でしょうか？	시간 변경이 가능합니까?
お返事はいつごろいただけますか？	답변은 언제쯤 받아볼 수 있습니까?
それでは~にお伺いいたします。	그럼~에 찾아뵙도록 하겠습니다.

本文（通知・連絡）*****

~を添付ファイルで送ります。	~를/을 첨부합니다.
添付ファイルをご参照ください。	첨부파일을 참조하시기 바랍니다.
~次第お知らせいたします。	~하는 대로 알려 드리겠습니다.
追ってご連絡いたします。	추후 연락 드리겠습니다.

質問があればいつでもご連絡ください。	문의사항 있으시면 언제든지 연락주십시오.
お忙しいところ申し訳ありませんが	바쁘신 와중에 죄송합니다만
ご検討よろしく願いいたします。	검토 부탁드립니다.
ご確認よろしく願いたします。	확인 부탁드립니다.
それでは、ご連絡お待ちしております。	공림 연락 기다리고 있겠습니다.
今後ともよろしく願いいたします。	앞으로도 잘 부탁드립니다.
今日も良い一日をお過ごしください。	오늘도 좋은 하루 되세요.

■メールの終わりは敬意を込めて

韓国ではメールの最後、上の人に差し上げるという意味で自分の名前に「..(トゥリム)」や「..(ペサン、拝具)」といった語を添える人が時々います。いずれも手紙の結び文句として使われますが、ビジネスメールでも敬意を込めた表現として使われるようです。ちなみに「結語があれば頭語も…？」と思いきや、書き出しの表現は特にありません。名前の後に「님(ニム、～様)」とし、「お世話になっております」の意で「안녕하세요(アンニョンハセヨ)」と書き出せば OK です。

■@は「アットマーク」と言わずに「つづ貝」で！

メールアドレスに必ず含まれている@(アットマーク)。韓国では何とアットマークという言葉はほとんど使われません。その代わりに使われるのが、「つづ貝」を意味する「콜뱅이(コルベンイ)」！また、.(ドット)は「점(チョム、点)」と言われます。取引先の人などにアドレスを聞かれたら、「~~コルベンイ~~チョム~」といった感じで答えるとネイティブ風に聞こえますよ。